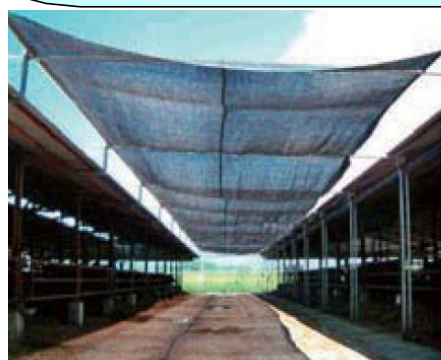


家畜の暑熱対策の徹底を!!

今年は例年より早く梅雨が明け、連日30℃を越す真夏日が続き、家畜への暑熱被害が急増しています！被害を未然に防ぐためにも下記の事に留意して、暑熱対策の徹底に心がけましょう。



1. 畜舎内温度に注意し、換気・通風を行う。
換気扇・扇風機・ポリダクト等の設置
2. 畜舎内外に散水・放水を行う。
3. 新鮮で冷たい水を常に十分飲水できるようにする。
4. 畜舎、パドック等には日除けを設ける。
寒冷紗、よしず等をうまく使いましょう
5. 密飼いを避ける。
6. 良質な飼料、主要ミネラルを給与する。
7. よく観察し、異常畜の早期発見・治療に努める。
8. 日中放牧するときは、日陰を利用する。
できるだけ涼しい時間帯に放牧しましょう



寒冷紗



細霧装置（ミスト）

送風機

◎具体的な暑熱対策については下記にご相談下さい。

岡山家畜保健衛生所 0867-24-3880
高梁家畜保健衛生所 0866-22-2077
津山家畜保健衛生所 0868-29-0040

井笠家畜保健衛生所 0866-84-8221
真庭家畜保健衛生所 0867-44-2231
(社)岡山県畜産協会 086-232-8442